令和４年度黒部市子ども・子育て会議
議　事　録

■日時・場所
日時：令和４年 11 月 15 日（火）　10：00～10：50
会場：黒部市役所　203 会議室

■出席者

区分	機関名等	氏名	役職
子どもの保護者	さくら幼稚園PTA	片岡　麻美	
子ども・子育て支援事業者及び学識経験者	黒部市保育研究会会長	柴　真理 代理　金井　雅子	
	さくら幼稚園長	廣田　香絵	
	黒部市民間保育連盟 （三日市保育所長）	堀田　美雪	
地域活動団体	黒部市自治振興会連絡協議会 （東布施自治振興会長）	谷島　傅俊	会長
	黒部市民生委員児童委員協議会 （児童専門委員会委員長）	開沢　憲三	副会長
市長が適当と認める者	黒部市市民福祉部長	霜野　好真	
関係課	市民福祉部理事・健康増進課長	平田　千秋	
	教育委員会事務局次長・学校教育課長	小倉　信宏	
事務局	こども支援課長	浦田　武治	
	こども支援課主幹	立石　さおり	
	こども支援課課長補佐	若林　正恵	
	こども支援課係長	山田　真澄	
	こども支援課係長	村山　愛	

■次第
１．開会
２．協議
（１）会長の選任について
（２）第２期子ども・子育て支援事業計画　令和３年度実績について　…（資料１）
（３）子どもの貧困支援体制の進捗状況について　…（資料２）
（４）認可外保育施設の地方裁量型認定こども園への移行について（資料３）
（５）保育所等の定員について　…　（資料４）
３．その他
４．閉会

■配布資料
・次第
・委員名簿、座席表
・黒部市子ども・子育て会議設置要綱
・資料１−１、１−２：第２期黒部市子ども・子育て支援事業計画　事業実績
・資料２　　：子どもの貧困に関する指標と実績
・資料３　　：ちびっこきらら保育園の地方裁量型認定こども園への移行
・資料４　　：保育所等の利用定員の設定について

■会議録
１．開会
事務局(浦田)　ただ今より、黒部市子ども・子育て会議を開催いたします。私は、本日司会を務めさせていただきます、こども支援課長の浦田と申します。よろしくお願いいたします。まず、委員の皆様をご紹介させていただきます。
（委員紹介）

次に、事務局を紹介いたします。
（事務局自己紹介）
２．協議
事務局(浦田)　それでは、次第に基づき進めさせていただきます。
まず、協議事項（１）「会長の選任」です。澤田前会長が、令和３年度をもって委員を退任されました。黒部市子ども・子育て会議設置要綱第５条第２項では、会長は委員の互選により選任することとなっております。会長の選任は、どのように取り計ればよろしいでしょうか。

（事務局一任の声）

事務局（浦田）　事務局一任、との声がありましたので、事務局の案を申し上げます。黒部市自治振興会連絡協議会の谷島様にお願いしたいと思いますが、皆様いかがでしょうか。よろしければ拍手をお願いいたします。
（　拍手　）

事務局（浦田）　それでは、谷島様に会長をお願いいたします。
会長席の方へお願いいたします。
（会長　着席）
それでは、谷島会長よりごあいさついただきたいと思います。

谷島会長　（会長　あいさつ）

事務局（浦田）　ありがとうございます。それでは、会議設置要綱第６条第１項に基づき、会長に進行をお願いしたいと思います。

谷島会長　それでは、議事を進めさせていただきます。
まず、副会長の指名ですが、会議設置要綱第５条第２項に、副会長は会長が指名するとありますので、私から指名させていただきます。黒部市民生委員児童委員協議会児童専門委員会委員長の開沢委員を副会長に指名させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

それでは、協議事項（２）「子ども・子育て支援事業計画　令和３年度実績について」事務局より説明願います。

事務局(村山)　―事務局から資料 1-1、1-2 について説明―

谷島会長　ただ今の事務局の説明について何かご意見・ご質問はございませんか。

谷島会長　では、母子健康手帳の交付件数について、令和 2 年度は 257 件、令和 3 年度は 227 件というのは、これだけ黒部市で生まれる子どもの数が減っているということなのでしょうか。

平田理事　　子どもの数（出生数）と一致するという事ではないが、平成 27 年頃は 300 人を上回る出生数があったが、ここ数年は 200 人台と、年度によって前後はするものの減少傾向にはあります。

谷島会長　　ありがとうございました。
その他に何かありませんか。

霜野委員　　乳幼児健康診査の中で、「未受診者の理由、状況把握に努める」となっていますが、どういった方が未受診者となっているものですか。

平田理事　　障害や病気があり、医療でフォローしている方であり、理由等はすべて把握しています。

谷島会長　　他にありませんか。
なければ次の議事に進みます。

谷島会長　　次に、協議事項（３）「子どもの貧困支援体制の進捗状況について」事務局より説明願います。

事務局(山田)　　―事務局から資料２について説明―

谷島会長　　ただ今の事務局の説明について何かご意見・ご質問はございませんか。

谷島会長　　ひとり親家庭の子どもの数について、令和４年 11 月時点で 434 人とあるが、女性と男性と内訳はわかりますか。

事務局(山田)　　434 人は子どもの数であり、世帯となると 310 世帯あります。そのうち、母子家庭は 268 世帯、父子家庭 41 世帯、その他 1 世帯となっています。

谷島会長　　どうもありがとうございました。
その他にありますか。

開沢委員　　指標や年度により、基準日が異なるのは、何か理由があるのでしょうか。

事務局(山田)　把握している時点の数字で記載しているものです。

事務局(村山)　補足ですが、この子ども・子育て会議の開催前に実績をとりまとめていることもあり、令和元年度などは計画策定に向けて年３回の開催し、その第１回目の時点で実績を出していることから、基準日が８月となっています。

谷島会長　次に、協議事項（４）「認可外保育施設の地方裁量型認定こども園への移行について」事務局より説明願います。

事務局(若林)　―事務局から資料３について説明―

谷島会長　ただ今の事務局の説明について何かご意見・ご質問はございませんか。

谷島会長　令和５年４月からは、新しい体制で地方裁量型の認定こども園として 75 名の定員でスタートするという認識でよろしいでしょうか。

事務局(若林)　はい。そのとおりです。

谷島会長　次に、協議事項（５）「保育所等の定員について」事務局より説明願います。

事務局(立石)　―事務局から資料４について説明―

谷島会長　ただ今の事務局の説明について何かご意見・ご質問はございませんか。
（意見なし）

谷島会長　協議事項は最後の内容まで終わりましたが、全体を通してご意見等あればお願いいたします。
どういった事でも構いません。こういった機会ですのでどうぞ。

開沢委員　資料３のところですが、ちびっこきらら保育園は、認可保育施設となるということでしょうか。

事務局(若林)　先ほどもご説明しましたが、認可外施設のままであり、新しい形

の地方裁量型の認定こども園となります。国の補助を受けられるようになり、施設の運営が安定するということになります。

事務局(浦田)　地方裁量型認定こども園ということは、施設のハードルが上がり、審査をクリアして、保育の質というところをみると今までよりかなり質を高めることができるようになります。さらに、認可施設となりますと社会福祉法人格を取る必要もあり、もっとハードルが上がります。いずれは、認可を取られるのではないかと期待しているところです。

３．その他

谷島会長　ご意見等は他にございませんか？
では、ないようでしたら、事務局のほうから何かありますか。

事務局(村山)　第３期黒部市子ども・子育て支援事業計画は、令和７年度からの計画となり、令和６年度中の策定を目指し、令和５年度後半あたりから準備に入りたいと考えています。来年度からは子ども家庭庁が創設されますが、市町村行動計画、これは努力義務ではあるがこちらを盛り込むなど、国の動きなども注視してまいりたいと考えています。委員の皆様にもご協力をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

４．閉会

谷島会長　これをもちまして本日予定の協議事項は全て終了いたしました。
委員の皆様のご協力に感謝申し上げまして、黒部市子ども・子育て会議を閉会といたします。
どうもお疲れ様でした。

事務局（浦田）　皆様どうもありがとうございました。
本日の会議の概要を市のホームページで公表させていただきますので、ご了承ください。
本日は、ありがとうございました。